

令和4年度 高知県栄養士会生涯教育実務研修会アンケート集計

令和4年10月16日

COPDの病態と栄養サポート

近森病院 臨床栄養部 部長 宮島 功 氏

参加者 22 名

NO.	所属事業部	2. 年齢	3. 習得した事	4. 今後仕事に活かせるか	5. 講師の希望	研修項目	6. 質問・要望など	7. 回答
1	医療	50歳代	サードスペースが勉強になった	高齢者・喫煙者の指導				
2		40歳代	病態のことを深くわかりやすく理解できました	フレイル予防の現場で生かしたいです。				
3	福祉	50歳代	水の移動	覚えるのではなく病態を理解して、栄養管理へつなげる			かみくだいた説明で分かりやすかった	
4	栄養士会員以外(学生)	20歳代	COPDだけでなく、病態を理解する基礎や考え方を身に付けることができたと思う。	学ぶ時に疑問を持つことが大切で、しっかり病態を理解したうえで、栄養サポートに取り組めるようにしたい。今後の勉強にとっても活かしたいと思う。				
5	栄養士会員以外(学生)	20歳代	病気の栄養管理をただ覚えるのではなく、その病気についてその病気についてよく理解することが大切なことが分かりました。	これからの授業でCOPD以外の病気について学びますが、解剖生理・病気・栄養管理をリンクさせながら自分の知識を増やしていきたいです。				
6	栄養士会員以外(学生)	20歳代	循環と呼吸からCOPDの病態やその栄養管理について習得できた。	患者さんの病態を病名だけでなく成り立ちから理解し、適切な栄養管理が出来るように活かしたい。				
7	福祉	20歳代	COPD患者に対する栄養管理の注意点がわかりました。呼吸器系の解剖生理を学んで、よりCOPDの原因等を理解できた。					

8	医療	30歳代	基本的な病態や根拠を学べた。	病態的な仕組みを理解した上での臨床栄養管理。			
9	地位活動	60歳代以上	<ul style="list-style-type: none"> 基本をおさえること 多角的、包括的にみること 災害時支援の際にも応用できると感じました 	地域ケア会議の際にも参考させて頂けると思いました			
10	福祉	40歳代	だんだん思い出してきて、再インポートできました。	浮腫の見方・考え方			
11	学校健康	50歳代	特に前半の循環については、恥ずかしながら知らない（おぼえていない）ばかりで、よく復習いたします。	子どもの未来への貢献（健康でありつづける）に、本日の学びを活かします。			
12	医療	40歳代	COPDについて基本的なことについて（解剖生理、サードスペースなど）				
13	医療	30歳代					
14	福祉	40歳代	病態・サポートについて、分かりやすく説明してもらい、勉強になりました。	利用者のQOLの維持につなげていきたいと思えます。			
15	医療	30歳代	COPDの栄養管理だけではなく解剖の知識まで理解することが出来た。	患者の状態から多くの情報を自分なりに集めて、栄養管理に生かしたいと思いました。			

16	医療	30歳代	病態を理解した上で栄養サポートにつなげる大切さがよく分かった。	栄養管理を行う上で多職種へ提案できるようにしていきたいです。			
17	福祉	40歳代	学ぶことの大切さ、COPDについて基本的なこと。専門性の大事なことを改めて思いました。				
18	医療	50歳代	COPDについて	栄養指導を行う際に必要な食事内容の説明をする			